

## ■ すきです玉川 わたしも参加 つくるよろこび（玉川小学校）

### 1 【活動の趣旨】

地域のよさや温かさをこどもたちが感じとれるような活動を通して、「地域への誇りや愛着」を持ち、自分たちの手でよりよい学校・地域を作り上げようとするこども、自分たちの暮らしを支えてくださっている地域の方に感謝するこどもの育成を目指している。スクール ESD くさつプロジェクトの取組の推進という面でも、地域の方との学習を多く取り入れ、事業を進めている。

### 2 【特徴的な活動内容】

#### ○「玉川防災ミッション TBM」

4年生では、社会科における防災学習から発展して、自分たちが暮らす地域や家庭に目を向け、地域や家庭における防災・減災の取組や道具・設備に関する調査活動を行った。校区の3町内会に協力いただき、防災倉庫の見学や、消火器体験をすることができた。



【4年 消火器体験】

#### ○「めざせ！食のスペシャリスト

～食品ロス問題からつながる輪～

5年生では、食品ロス問題をテーマに取りあげ、その解消を目指して活動した。地域にお住まいの環境カウンセラーからヒントをいただいたり、地域で取り組まれているフードバンクの存在を知ったりした上で、「食品ロス削減アクションプラン(SAP)」を考えた。



【5年 SAP への  
保護者の反応】

### 3 【実施に当たっての工夫】

こどもたちの教育活動を支えていただいている地域のみなさまや保護者に向けて発信する機会をつくることを大切にしている。5年生の取組においては、こどもたちが考えた SAP に対して、「実践してみたい」「実践できそう」と思うものに丸シールをはってもらおうという方法で、保護者に反応を返してもらった。

### 4 【事業の成果】

- ・地域のみなさまに協力いただき、今年度も充実した学習ができた。また、新たな取組も行うことができた。
- ・こどもたちが頑張って取り組んだ活動に対して、発信の場を通して地域のみなさまや保護者から反応を返してもらったことで、活動への手ごたえを得ることにつながった。

### 5 【事業の今後の展望】

地域コーディネーターとの連携をより強化していくことで、一層充実した活動につながると考えている。また、今後、継続する事業と形を変えて行う事業に分類・整理し、無理なく取り組めるよう工夫していきたい。